

大学や専門学校などにかかる費用、
国が支援します。

うち、きょうたいが多くて
大学行けそうにない

大学行きたいけど
うちにそんなお金なさそう

大学で勉強して
叶えたい夢がある

生活費のことを考えると
遠くの大学は無理かな

私立でも
通えるかな

「生活費」と「授業料等」のふたつのサポート

国の支援制度が **返還は不要!** あなたの進学をアシスト

所得に応じた支援＝奨学金で生活費を応援＋授業料等を減免
多子世帯は所得制限なしで授業料等の減免が利用可能に

高等教育の
修学支援
新制度

生活費
使途は問わない
給付型奨学金

+

授業料・入学金
減額・免除
で負担軽減

対象 大学、短期大学、高等専門学校(4年・5年)、専門学校

- 高校3年生の春頃に「予約採用」の申請ができます
- 高校在学中に未申請であっても、大学等に入学後「在学採用」の申請ができます
- まずは、保護者の方や先生とご相談ください

まずはどのような支援があるのか調べてみましょう。詳しくは

学びたい気持ち



返還不要の奨学金があるよ!

進学資金を返還不要で支援してもらえる国の支援制度はご存じですか



まねこ先生



まなびーニャ

進学するのに必要な費用、心配ですか？



『将来、大学へ行きたいけど、お金のことが心配…』

話しにくいけれど、大切なことです。お金を理由に進学をあきらめず、将来の夢を叶えることができるよう、**生活費と授業料等のサポート**を国が始めています。しっかり調べて、身近な大人と話しあってみましょう。

給付型奨学金

奨学金は生活費として、生活や学習などの場面で自由に使えます。返還の心配はいりません。

授業料・入学金の減額・免除

家庭での学費（入学金・毎期の授業料）負担額が少なくなります。

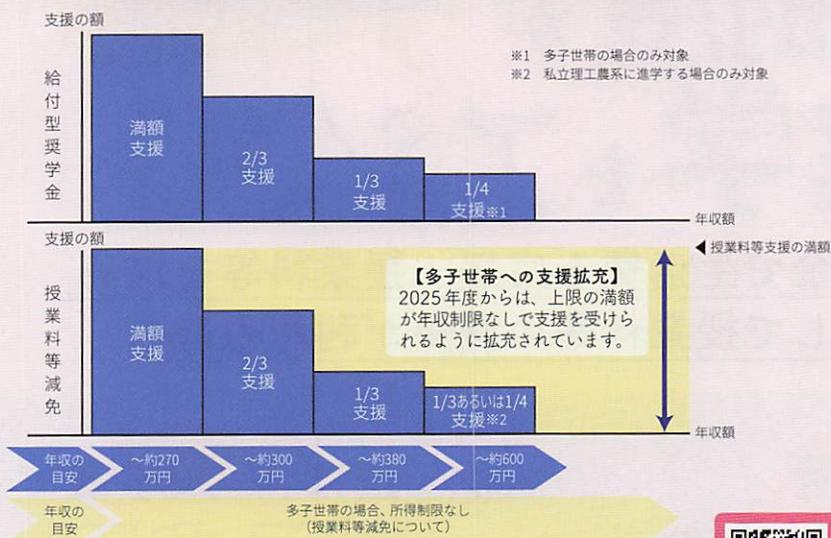
進学資金に心配があっても大丈夫！

高等教育の修学支援新制度

学ぶ意欲があれば、支援を受けられます。

世帯構成や収入などに応じて支援額が決まります。（多子世帯の場合、年収に関わらず一定額まで授業料・入学金が上限までの満額が減額・免除されます。）

LINE 公式アカウントの簡易シミュレーターを使えば、対象者になるのか目途がつかます。より詳細に区分と支援額が知りたいなら、JASSOの進学資金シミュレーターへ。



多子世帯支援（扶養されている子どもの数が3人以上いる世帯）の詳細は、こちらの二次元コードから確認



憧れの仕事をめざしていいの？



※3 扶養されている子どもの数で判定
※4 きょうだいが2人以下なら、年収等で支援額が決定

大学でも高校でも
申込が可能です！

お家の方へ

経済的な理由で、大学・専門学校への進学が難しいと感じる場合は、ぜひ本制度の活用を御検討ください。なお、どの支援区分になるかは、世帯構成や年収によって変わりますので、進学資金シミュレーターを利用して確認してみてください。

くわしい
情報はこちら

簡易な質問から、およその目途をつけます

文部科学省
高等教育の修学支援
LINE公式アカウント
<https://bit.ly/3xKecEA>



より詳細な情報をもとにした診断をします

JASSO(日本学生支援機構)
進学資金シミュレーター
<https://bit.ly/3pTIGCU>



文部科学省
高等教育の修学支援
特設ホームページ
<https://bit.ly/3pkryQ>

